立水栓ユニット　フォギータイプB

品番：OPB-RS-28C-LG
OPB-RS-28C-DG
OPB-RS-28C-SC

取付・取扱説明書

このたびは、日本興業の立水栓ユニットをお買い上げいただきありがとうございます。
末永くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき正しい施工とご使用をお願いします。

組立の前に

- 設置場所に寸法的に正しく収まるかどうか確認してください。
- 梱包明細書に記載の部材、部品がすべて揃っているかどうか確認してください。
- 製品の組立は、必ずこの「取付・取扱説明書」にしたがってください。
- この「取付・取扱説明書」は、大切に保管してください。

1.モルタル用に海砂を使用されますと、塩分が多量に含まれており、腐食の原因になりますので、その使用を避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。
2.モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中にアルミ製品の表面を流れないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になります。
3.モルタルやコンクリートの急結剤は、腐食の発生や促進作用がありますので、その使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物、硅酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。
4.施工時にアルミ製品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。
5.製品の埋め込み深さは、基礎図に表示していますが、軟弱な地盤には、基礎部のコンクリートの量（体積）を十分配慮してください。又、寒冷地で凍上するおそれのある地域で使用する場合には凍上線の下まで基礎を設けてください。

使用上のご注意

■警告及び注意表示

⚠	警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

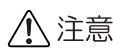
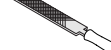
■絵記号の意味

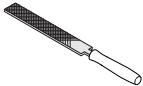
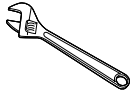
⃠	禁止	この記号は禁止の行為を告げるものです。指示内容をよく読み禁止されている事項は絶対に行わないでください。
❗	厳守	この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。指示内容をよく読み必ず実施してください。
⚠	注意	この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。指示内容をよく読み取り扱いに注意してください。

⚠警告

⃠禁止	● 本来の用途以外では使用しないでください。 ● 製品の上に人が乗ったり、ゆすったり、無理な力をかけないでください。

⚠注意

⃠禁止	● 製品の改造をおこなわないでください。
❗厳守	● 製品は水平で平らな場所に置いてご使用ください。 ● 製品は寒冷地用ではありません。凍結が予想される夜間、または長期間使用しない時は製品内の水抜きをおこなうなどの凍結防止対策をおこなってください。
⚠注意	● 製品の改造をおこなわないでください。 ● 排水管を設けない場合は、水はけのよい所や水が流れても問題ない所を選んで設置してください。 ● 汚れは中性洗剤を使用して、よく水洗いしてください。（シンナー、ベンジン類は使用しないでください。） ● 研磨剤の入った洗剤や、金属製ブラシ、スチールウールなどで磨くと表面にキズがつく場合があります。 ● 製品を廃棄される場合は、お住まいの取り決めに基づいた処理をお願いします。

梱包明細書

本体梱包品

名称		数量	仕様	形状	名称	数量	仕様	形状
立水栓カバー		1個	アルミ形材製		袋入 皿十字ドリル小ネジ	3本	φ4×16L	
袋入	ユニット取出し金具	1個	黄銅製		本体固定部品 （両面テープ）	2個	50×12 t4	
	パッキン（黒色）	1個	発泡CR製					
	パッキン（透明色）	1個	PP製		取付・取扱説明書	1個	A4：4頁	

取付け可能な水栓

本製品は市販の水栓柱をカバーする物です。
水栓柱本体は、製品に含まれておりません。
下記の条件にあう水栓柱に取付けが可能です。

・水栓柱本体部分のサイズ　60×60mm　長さ900
　　　　　　　　　　　　　60×60mm　長さ1200
　　　　　　　　　　　　　70×70mm　長さ900
　　　　　　　　　　　　　70×70mm　長さ1200

・蛇口取付け部分のネジ規格　呼び13　ＲP1/2

・蛇口取付け位置のセンターから、頭部キャップまでの高さが80mm以下

・水栓柱の頭部キャップの外形が76×76mm以下

現場で必要な工具や資材

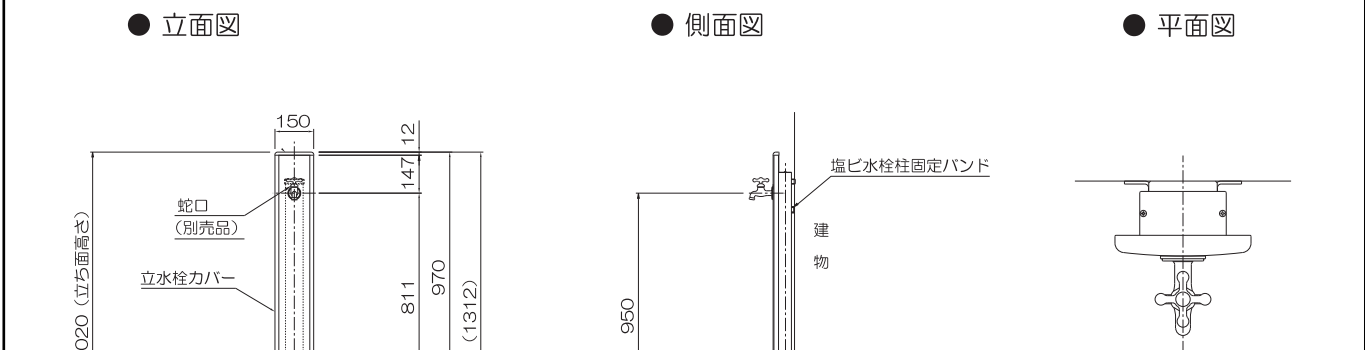
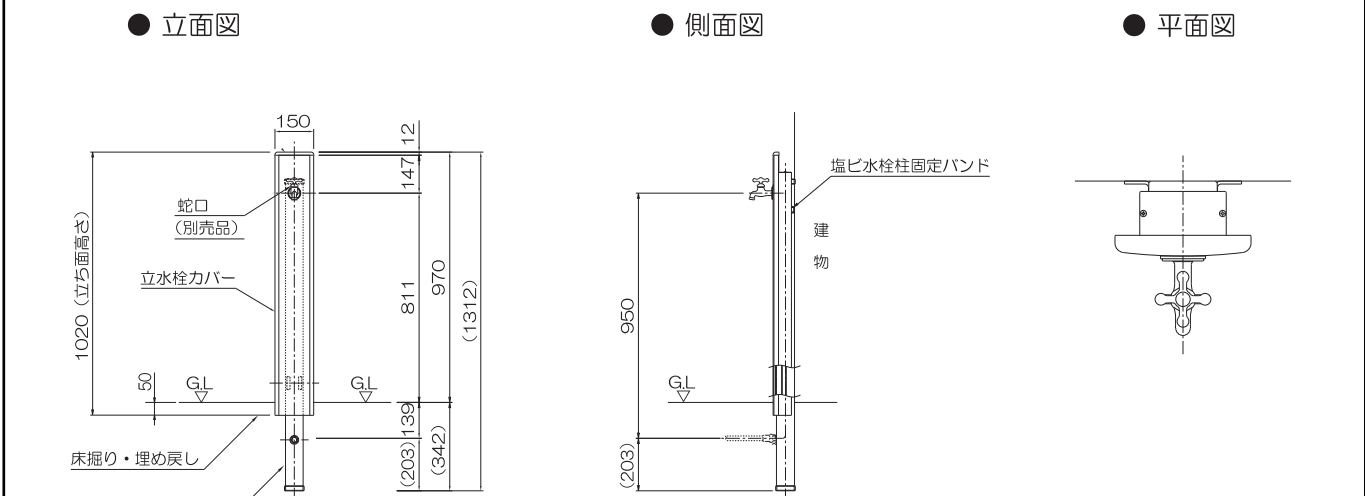
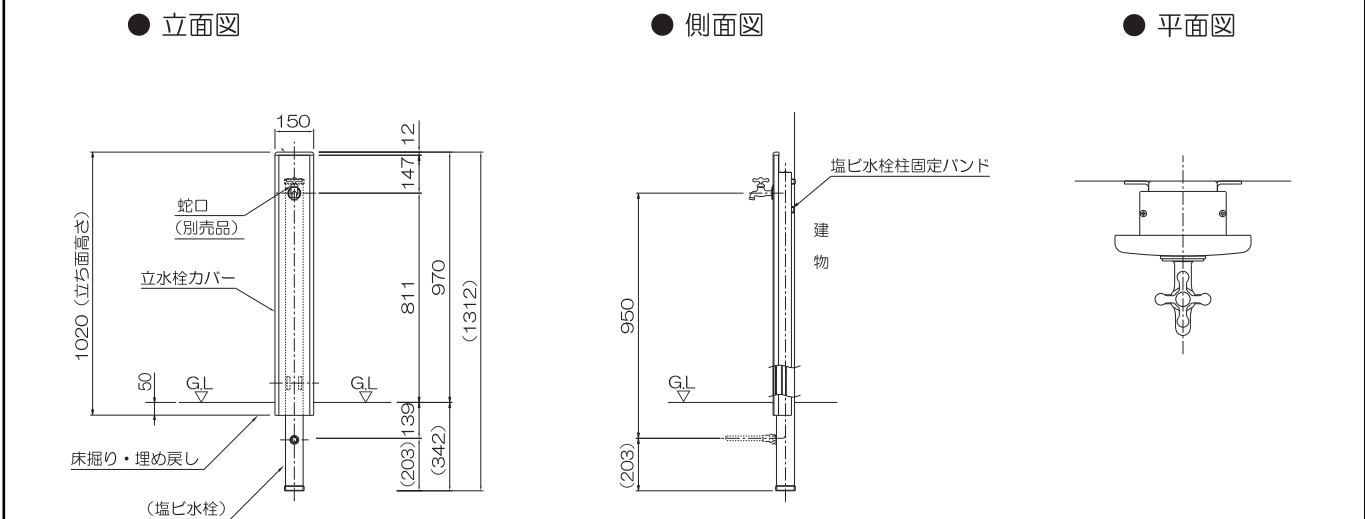
工具・資材	形状
六角棒スパナ（呼び12）	
電動ドライバー	
電動カッター	
ヤスリ	
モンキーレンチ	
シールテープ	

組立手順

1 据えつけ図

● 立面図

● 側面図

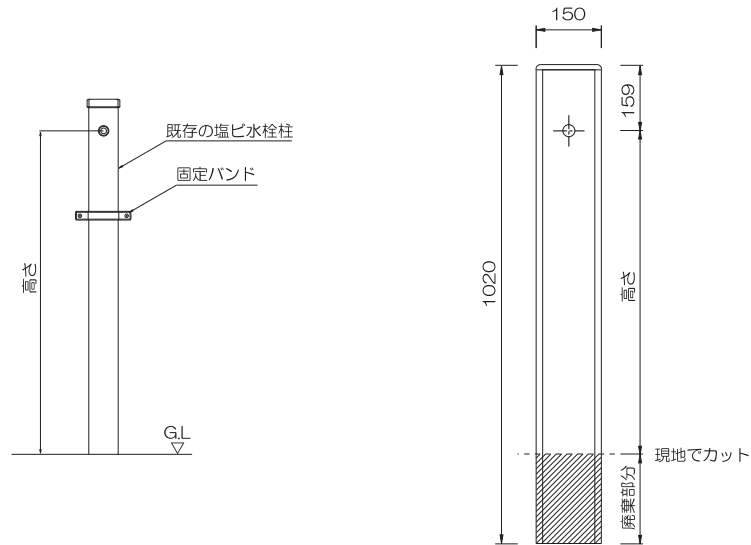
● 平面図

参考施工図は、70×70×1200サイズの塩ビ水栓柱を使用した場合の参考図面です。
既設の塩ビ水栓柱のサイズ・施工状況に合わせて、立水栓カバーをカットして、取付けてください。

2 施工の前に

既設の塩ビ水栓柱の元栓を締めて水栓（蛇口）を外してください。

組立手順

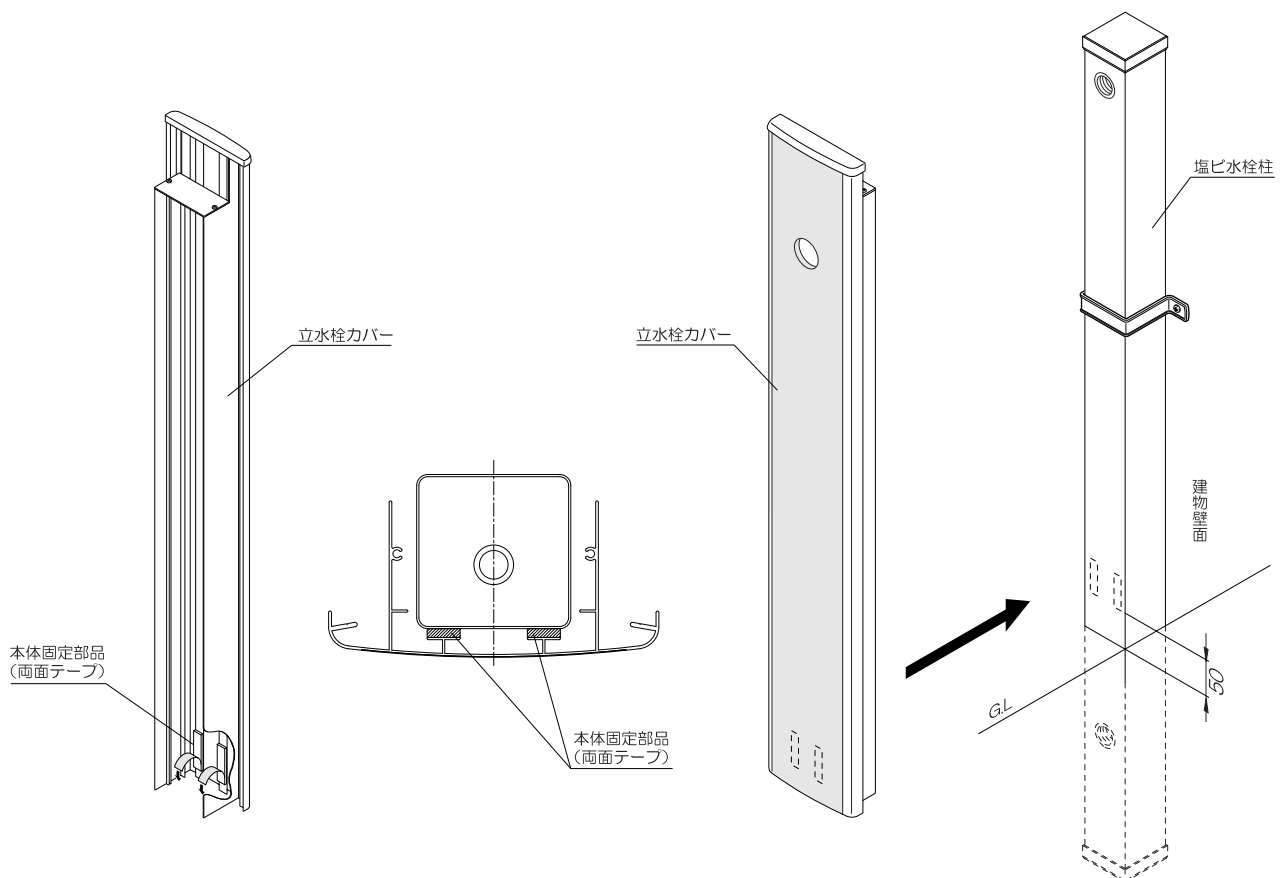
3 立水栓カバーの長さ調整

既設の塩ビ水栓柱の、地面から蛇口までの高さに合わせて、立水栓カバーをカットしてください。
地面が土の場合は、立水栓カバーの埋めしろを5cm程度足した長さでカットすると、
施工後の納まりがきれいに仕上がります。

4 本体固定部品の取付け

①塩ビ水栓柱に本体固定部品を片面のシールをはがして
底から5cm程度の位置に貼り付けてください。

②本体取り付け部品のもう一方のシールをはがし、
正面から立水栓カバーを塩ビ水栓柱にかぶせて
貼り付けてください。

⚠ 垂直に取付けてください。

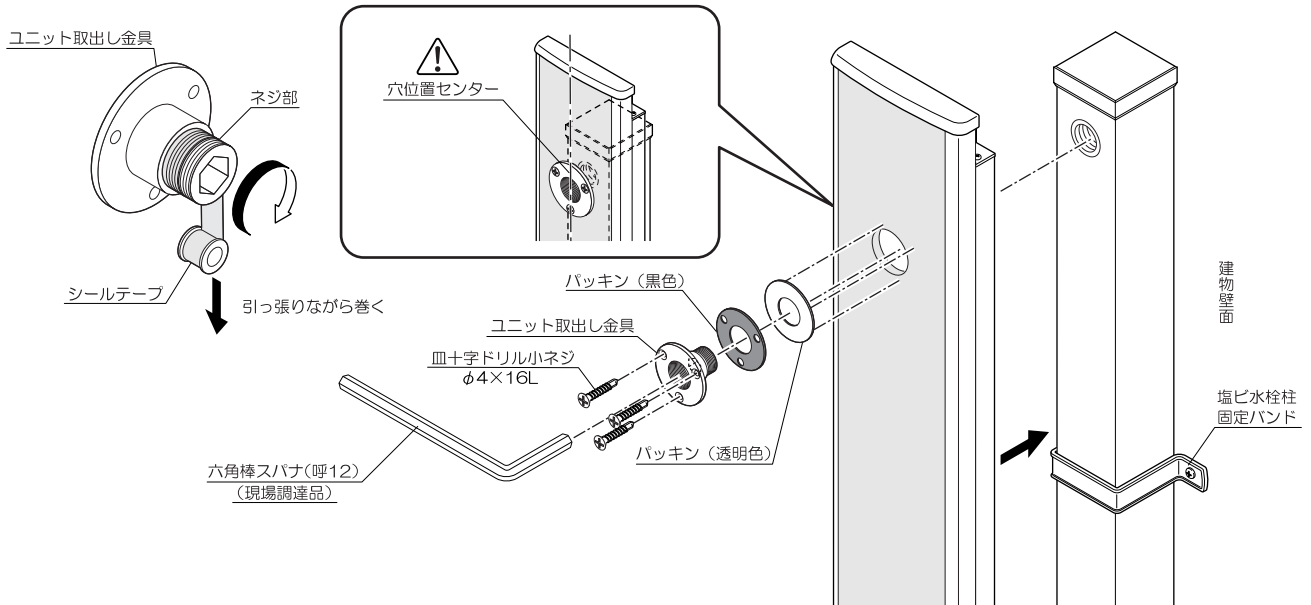
立水栓カバー
本体固定部品
（両面テープ）
本体固定部品
（両面テープ）
立水栓カバー
塩ビ水栓柱
建物壁面
G.L
50

5 立水栓カバーの固定

①水漏れ防止の為、ユニット取出し金具のネジ部にシールテープを巻きます。

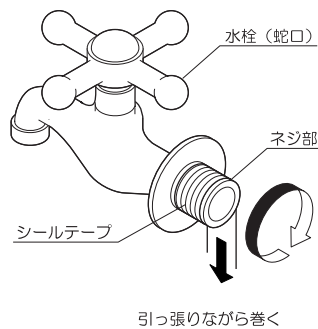
⚠ ネジ手前から奥に向かって､5～6周時計回りに巻いてください。

②ユニット取出し金具にパッキンを取り付け、塩ビ水栓柱と立水栓カバーを六角棒スパナ（呼び12）で共締めし、皿十字ドリル小ネジで固定します。

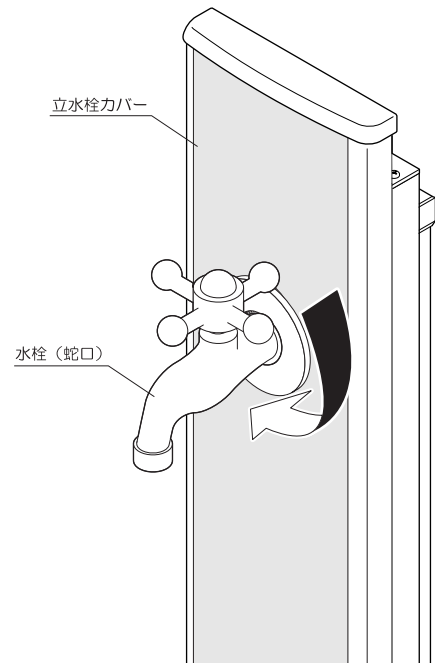
⚠ 電動ドライバーのトルクは低に設定し、締めすぎに注意してください。

⚠ 垂直を確認しながら固定してください。

6 蛇口の取付け

①水漏れ防止の為、蛇口のネジ部にシールテープを巻きます。

⚠ ネジ手前から奥に向かって、5～6周時計回りに巻いてください。

②ハンドルが上部になる位置で止まるよう、蛇口を垂直にねじ込みます。

⚠ 締めすぎたと感じて戻しますと、水漏れの原因になります。
その場合は一度取り外し、シールテープを巻き直してください。

③本体キャップを再度とりつけます。
④元栓をゆるめ、水漏れなどがないか確認してください。

● 製品の仕様、内容等につきましては、品質改良の為、予告なしに変更する場合があります。

nikko 日本興業株式会社